安全データシート · OSHA HCS 2024

Citric Acid Monohydrate - USP Food Grade

USP食品グレード

準拠規格	改訂日	緊急連絡先
OSHA HCS 2024 · GHS Rev. 7	2026-11-20	Chemtel 1-800-255-3924 (24/7)

1 化学品及び会社情報

製品識別子	Citric Acid Monohydrate - USP Food Grade
グレード	USP食品グレード
CAS番号	5949-29-1
化学式	C6H8O7·H2O
分子量	210.14 g/mol
製造者	Alliance Chemical 204 South Edmond Street, Taylor, TX 76574
緊急連絡電話番号	Chemtel 1-800-255-3924 (24/7)
推奨用途	工業用／試験研究用化学品。第7項を参照。
使用上の制限	7項及び8項の安全な使用条件以外に、特定された制限はない。

2 危険有害性の概要



刺激性 / 有害性

分類	皮膚腐食性／刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2A 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分3（気道刺激性）
注意喚起語	**警告**
危険有害性情報	H315 皮膚刺激 H319 強い眼刺激 H335 呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

P264 取扱い後は手や顔をよく洗うこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し，呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P312 気分が悪いときは医師に連絡すること。

P321 特別な処置が必要である（このラベルの応急措置の指示を見よ）。

P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
P362 汚染された衣類を脱ぐこと。
P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405 施錠して保管すること。
P501 内容物／容器を地方、地域、国及び国際的な規制に従って廃棄すること。

分類、危険有害性情報（H）、注意書き（P）及び絵表示は、OSHA HCS 2024（29 CFR 1910.1200 付録A〜C）に従い、GHS改訂7版に整合する。

3 組成及び成分情報

成分	CAS No.	化学式	濃度
クエン酸一水和物	5949-29-1	C6H10O8	99.5-100% (w/w)

濃度は公称値であり、ロットごとの数値は分析証明書に記載されています。分類に寄与しない成分は省略されています。

4 応急措置

眼
多量の水で少なくとも15分間洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。洗浄を続け、直ちに医師の診察を受けてください。

皮膚
汚染された衣類を脱がせながら、直ちに多量の水で少なくとも15分間洗い流してください。石けんで洗い、直ちに医師の診察を受けてください。

吸入
被災者を新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休ませてください。呼吸が困難な場合は酸素を与えてください。呼吸していない場合は人工呼吸を行い、直ちに医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合
無理に吐かせないでください。意識のない人には口から何も与えないでください。意識がある場合は口を水ですすぎ、直ちに医師の診察を受けてください。

最も重要な症状及び影響
眼に入ると刺激（発赤、痛み、流涙）を起こす。
皮膚に付くと刺激（発赤、かゆみ、痛み）を起こす。繰り返し接触すると皮膚の乾燥やひび割れを起こすことがある。
吸入すると鼻、喉及び気道を刺激する（せき、喉の痛み）おそれがある。

直ちに必要な医療措置及び特別な処置
対症療法を行うこと。症状が現れた場合又は持続する場合は医師の診察を受けること。

5 火災時の措置

適切な消火剤
水噴霧、耐アルコール性フォーム、ドライケミカル、またはCO2を使用すること。地域の状況に適した措置を講じること。

使ってはならない消火剤
棒状放水は、火災を飛散・拡大させるおそれがあるため使用しないこと。

特有の危険有害性
加熱により容器が破裂するおそれがある。

保護具
空気呼吸器および完全な保護衣を着用してください。

危険有害な燃焼生成物
一酸化炭素及び二酸化炭素。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項	第8項に記載の保護具を使用してください。十分な換気を確保し、作業者を安全な場所へ避難させてください。
環境に対する注意事項	漏えい物が排水溝、下水道または水路へ流入しないようにしてください。
封じ込めおよび浄化の方法	粉じんを立てないように掃き集めるか掃除機で吸い取ること。適切な廃棄容器に回収すること。適用される規則に従って廃棄すること。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱い	十分な換気のもとで使用してください。皮膚、眼および衣類との接触を避け、取扱い後は十分に洗浄してください。使用しないときは容器を密閉してください。
安全な保管	涼しく乾燥した、換気の良い場所に保管すること。混触危険物質から離して保管すること（第10項を参照）。容器を密閉しておくこと。
保管上の特別な注意事項	容器を密閉し、直射日光および混触危険物質から遠ざけ、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。ポリプロピレン製の包装が適している。取扱時は粉じんの発生を避けること。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度

設定された許容濃度はありません。

設備対策	十分な換気を行ってください。使用区域の近くに洗眼設備および安全シャワーを設置してください。
眼／顔面の保護具	化学用保護めがねまたはフェイスシールドを着用してください。
皮膚の保護	耐薬品性手袋および保護衣を着用してください。
呼吸用保護具	ばく露限界を超えるおそれがある場合または目視可能なミストや粉じんが発生する場合は、NIOSH承認の呼吸用保護具(粒子状物質にはN95/P100、物質に応じて有機ガスまたは酸性ガスのカートリッジ)を使用してください。

9 物理的及び化学的性質

外観	白色の結晶性粉末又は無色の結晶
臭い	データなし
臭いの閾値	データなし
pH	データなし
融点／凝固点	135 °C
沸点	該当なし — 約175 °C超で分解
引火点	173.9 °C (345 °F)、密閉式
蒸発速度	データなし
可燃性（固体、気体）	データなし
燃焼又は爆発範囲の上限／下限	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
相対密度	データなし

溶解度	水への溶解度 (g/100 mL、20 ℃)：59.2
n-オクタノール／水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし
粒子特性	データなし
形状	結晶
色	試料溶液は水より濃く着色していない。着色している場合でも、標準液A、B及びCより濃く着色していない。
密度	1.5 g/cm^3

表示されている値は製品固有の標準データを反映しています。ロットごとの範囲は異なる場合があります。出荷ロットの試験成績書を参照してください。

10 安定性及び反応性

反応性	通常の使用及び保管条件下では反応性はない。
化学的安定性	推奨される保管条件下で安定です。
危険有害反応可能性	通常の取扱条件下ではありません。
避けるべき条件	過度の熱（170 °Cを超えると一水和物が分解する）、湿気、粉塵の発生、直射日光。
混触危険物質	強酸化剤、強塩基、還元剤、硝酸塩
危険有害な分解生成物	一酸化炭素及び二酸化炭素。

11 有害性情報

GHS危険有害性分類は第2項を参照してください。

想定されるばく露経路	吸入、皮膚接触、眼接触、経口摂取。
症状	眼に入ると刺激（発赤、痛み、流涙）を起こす。 皮膚に付くと刺激（発赤、かゆみ、痛み）を起こす。繰り返し接触すると皮膚の乾燥やひび割れを起こすことがある。 吸入すると鼻、喉及び気道を刺激する（せき、喉の痛み）おそれがある。
遅発性及び慢性の影響	皮膚への反復接触により皮膚炎（乾燥、ひび割れ）を起こすことがある。
毒性の数値的指標	データなし

発がん性分類

機関	ステータス
IARC	発がん性物質として記載されていません。
NTP	発がん性物質として記載されていません。
OSHA	発がん性物質として記載されていません。

12 環境影響情報

生態毒性	藻類 ErC50: > 640 mg/L（168 h, Scenedesmus quadricauda — 7日間 EC0 640（EC50 > 640）。無水物から推定。）；ミジンコ EC50: 85 mg/L（24 h, Daphnia magna — 中和されていない（酸性影響）；中和後 EC50 1535 mg/L。無水物から推定。）； 魚類 LC50: 約 440 mg/L（96 h, Leuciscus idus — 溶液は中和されていない（酸性影響）；範囲 440–760 mg/L。無水物から推定 77-92-9。）
残留性・分解性	残留性なし — 容易生分解性（97% CO_2 / 100% DOC、修正ストーム試験 約28日）
生物蓄積性	log Kow −1.72（20 °C）、BCF 0.01（推定；生物蓄積なし、クレブス回路の天然代謝物）
土壌中の移動性	移動性が極めて高い；約99.99%が水に分配される

13 廃棄上の注意

内容物／容器は、適用される連邦、州および地方の法令に従って廃棄してください。排水溝や水路へ放出しないでください。

14 輸送に関する情報

非該当 （米国DOT 49 CFR Subchapter C、IMDG及びIATA DGRに基づく輸送）

15 適用法令

インベントリ／リスト	ステータス
カリフォルニア州提案65号	非該当
米国環境保護庁（EPA）TSCAアクティブインベントリ	収載
EPCRA SARA 313 (TRI)	非該当

SARA 311/312の危険性区分は、第2項のGHS分類に対応します。 データ取得日： カリフォルニア州提案65号 2026-11-02; 米国環境保護庁（EPA）TSCAアクティブインベントリ 2026-11-02; EPCRA SARA 313 (TRI) 2026-11-02.

16 その他の情報

改訂日	2026-11-20
書式	OSHA HCS 2024（29 CFR 1910.1200 付録D）に基づく16項目の書式。GHS改訂7版に整合。

免責事項： 本安全データシートに記載された情報は、発行日時点で当社の知る限り正確なものです。本情報は特定された製品のみに関するものであり、他の物質との併用については対象としていません。ALLIANCE CHEMICAL は、商品性または特定目的への適合性を含め、明示または黙示を問わずいかなる保証も行いません。ALLIANCE CHEMICAL は、本製品の取扱い、保管、使用または廃棄から生じる損失、傷害、損害または費用について一切の責任を負いません。

Alliance Chemical, 204 South Edmond Street, Taylor, TX 76574。本安全データシートは、本製品について登録されている規制データに基づいて作成されている。